

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズアップ上尻毛		
○保護者評価実施期間	2026年 5月 1日		2026年 5月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2026年 5月 1日		2026年 5月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 6月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者や外部に対してオープンであること	保護者や外部の方がいつ見えても見学等が行える環境づくりを行っている。 また、外部の方が来所されても見学等を常に受け入れられる状況にしている。	参観や外部との交流会いなどを行い、更に事業所以外での関りを持っていただける環境を作っていくたい。
2	課外活動の充実	公園など子どもたちが遊べる場所だけではなく、工場見学や、体験などができる場所を職員同士で共有など行い、子どもたちが多くの経験をできるような活動内容を組んでいる。	体力・持久力がつく活動など、様々な活動内容を今後は考えている。
3	日替わりの活動を行い、スキルアップができるような活動内容を行っている	活動内容を、体を動かす、手先を使う、考えるなど様々な方面から支援できる内容を組み込み、日々振り返りも行いながら、活動の見直しを行い、活動内容の決定を行う。	新しい活動内容を今後も取り入れ、子どもたちが楽しんでいける内容を今後は取り入れていきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	立地の不便さ	道幅が狭い道路沿いの建物のため、送迎時の子どもたちの乗降に注意が必要になる。	玄関前に車を止め、子どもたちの移動距離を少なくしている。子どもたちの危険となりうる場所を減らしていく。
2	窓が多く、施設内の適度な温度調整	窓が多いため、支援室が気候の変化で影響を受けやすい。そのため、温度調整を行わないと子どもたちの体調へ関わってきてしまう。	暑い日は日避けなどを作ったり、グリーンカーテンを設置するなど、工夫をする。 また、温度計・湿度計を設置し、気温に合わせ室内の温度調整を随時行っていく。
3	保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会	施設単体での活動が多く、地域との関りがどうしても少なくなってしまう。	今後は、施設以外で地域との関りを持っていただける活動内容を検討する。